



グリーンファクトリー

地域のみなさまへ～ 根岸製油所からのお知らせ

第236号
Since Apr.2000

2020年
2月25日(火)

JXTGエネルギー株式会社 根岸製油所
〒235-0006 横浜市磯子区鳳町1-1 電話045-757-7111(代)
<https://www.no.e.jxtg-group.co.jp/company/about/branch/negishi/>

アマモのブルーカーボン・オフセットの実施

当所では、CO2削減のためのアマモ場再生活動に賛同し、海の公園でのアマモの花枝採取会等に毎年参加していますが、この度、更なるCO2削減への取組みとして、横浜ブルーカーボン制度のクレジットを購入いたしました。

横浜市では、2014年度から市独自の横浜ブルーカーボン・オフセット制度を運営しており、アマモによるブルーカーボン・オフセットは日本初の取組みです。


横浜の海で行われているアマモ場再生活動の認知度を高め、社会に定着させていく一助になれば幸いです。

＜ご参考＞


カーボン・オフセットは、CO2排出量削減の手法のひとつで、他者のCO2排出量削減やCO2吸収・固定の効果を買取り、自らのCO2排出量と相殺する制度です。

“アマモ”とは・・・

アマモは、浅瀬の海底に生息する海草の仲間で、わかめなどの海藻とは異なり、根・茎・葉の区別があり、花を咲かせて種を作る種子植物です。



海の公園での「アマモ花枝採取会」



アマモ場再生活動中

カーボンオフセット証明書

CERTIFICATE OF CARBON OFFSET

Yokohama Blue Carbon

カーボン・オフセットを行った者 JXTGエネルギー株式会社 根岸製油所

カーボン・オフセットを行うCO2削減量 根岸製油所の「ENEOSホール」等(対象期間：平成31年4月1日から令和2年3月31日)で使用する電力使用に伴うCO2排出量の一部 6.1t-CO₂

減額年月日 令和元年12月10日

活用されたプロジェクト 海の公園のアマモ場における温室効果ガスの吸収・固定

プロジェクトを推進した自治体 横浜市

活用した数量 6.1t-CO₂

クレジットの識別番号 2018-PJ007-63 から 2018-PJ007-123 まで

CO₂排出量 EMISSION OF CO₂ 6.1t-CO₂

CO₂削減量 REDUCTION OF CO₂ 6.1t-CO₂

令和元年12月10日
横浜市 市長 林 文子

第15回中区少年フットサル大会開催

1月26日(日)当所体育館において、中区役所・中区サッカー協会主催のフットサル大会を開催しました。

市内小学校高学年を中心に、7チーム約80名が参加し、白熱した戦いが繰り広げられました。

優勝が最終試合終了までわからないという接戦となり、最終的に優勝カップを手にしたのは「FCねぎし」でした。



「こども野球教室」開催



2月15日(土)当所体育館において、横浜DeNAベイスターズOB選手および当社野球部OB選手をコーチに迎え「こども野球教室」を開催しました。

本イベントは毎年大人気のイベントで楽しみにしている方も多く、今年も大勢の皆さまにご参加いただき、大いに盛り上がりました。

「ESGデータブック2019」の発行



JXTGグループは、ESG投資に関心の高い投資家をはじめとする様々なステークホルダーの皆さまに、環境(E)、社会(S)ガバナンス(G)における課題、考え方および取り組みなどをご理解いただくべく「JXTG REPORT ESGデータブック2019」を発行いたしました。

詳細は、当社ホームページに掲載されておりますので、ぜひご覧ください。<https://www.hd.jxtg-group.co.jp/csr/report/index.html>